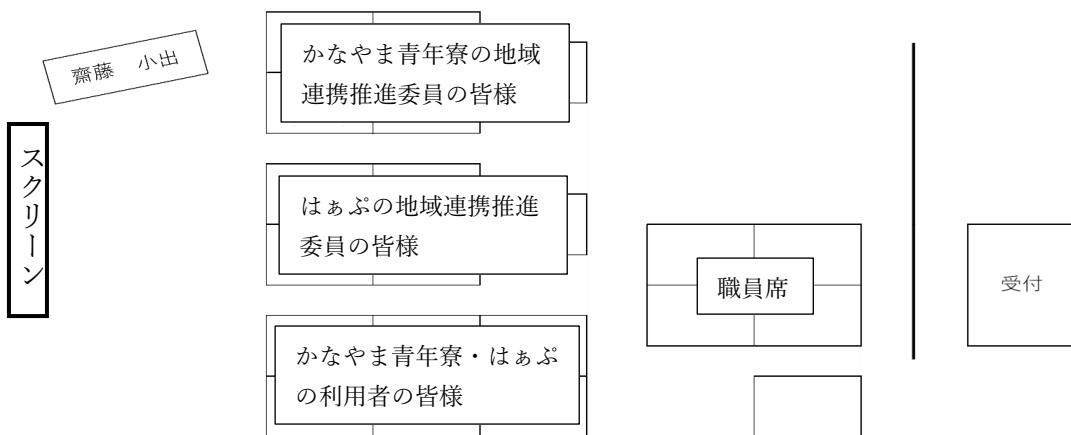


# 地域生活援助センターかなやま青年寮・はあぶ

## 地域連携推進会議 議事録

日時	令和7年11月30日（日） 10:00～12:00
場所	太田松翠会 かなやま学園 多目的ホール
参加人数	22名（かなやま青年寮11名、はあぶ10名、管理者）

(座席配置)



### 1. 地域連携推進会議の流れ

- |             |   |
|-------------|---|
| 9:30～10:00  | 受付  |
| 10:00～10:05 | 開会挨拶  |
| 10:05～10:20 | 出席者紹介   |
| 10:20～11:05 | (資料) 事業所説明/共同生活援助（グループホームとは）/かなやま青年寮・はあぶ 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画について/各ホーム紹介 |

#### 利用者様インタビュー

かなやま青年寮利用者様：ホームでも通所先でも楽しく過ごしています。

はあぶ利用者様：世話を人に助けてもらっている。利用者同士も  
楽しく仲良くやっている。仕事の方は出勤時間もバラバラだが全員一生懸命働きに行ってています。

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| 11:05～11:15 | 休憩                |
| 11:15～11:55 | 皆様からのご意見・ご感想・要望など |
| 11:55～12:00 | 閉会挨拶              |

## 2. グループホームの見学会等からの感想、意見 (11月9日実施)

(かなやま青年寮)

- ・一軒家タイプが多い。仕事の関係でちらっと見たことがあったが中まで見ることができてよかったです。みなさん普通に家で生活しているという印象。生活の姿が見られて良かった。人材不足という課題はある。地域連携を進めて人員補充にもつなげて行けたらありがたいのかなと思った。
- ・かなやま青年寮の建物は知っていたが中に入ったのは初めてだった。ここに人が住んでいること、昼は仕事に行っていることを初めて知った。他の GH の存在も知らなかつたので今回見学させて頂いて勉強になった。
- ・かめおかホームさんは広くて快適だが、老朽化が進んでいるホームは急な階段等は大変だと感じた。子供は区分が高いのでとてもひとりでは生活できないので昔からお世話になり、通院等もついてきてもらって大変ありがたい。これからもかめおかで住めれば良いが、年齢に伴い高齢者サービスを利用していくこともあろう。職員さんも施設探しなど大変であろうなと思った。

(はあふ)

- ・アパートはプライベートが確保されているし、一軒家はアットホームで、どちらにも良さがある。利用者さんの希望やニーズに合わせている様子。防犯カメラも設置しており、問題やトラブルへ対応する設備あり、安心して生活できるだろうと感じた。階段、狭い通路など老朽化は感じる。コミュニケーションが難しい方もいるそうだが、中には自炊や運転、アパートへの移行を目指している方もいて同じ GH でも違いがあることが分かった。運転している利用者の方は、自分の車にはほかの利用者は乗せないなどルール作りや、職員が自動車保険関係など介入している。障害の程度や年齢性別さまざまがそれに応じた柔軟な支援が提供されていると感じた。
- ・生活の中で掃除の分担が決まっていたり、みなさん自分でしなければいけないことを自覚して生活している。通所している利用者さんにもお会いでき、生活介護の事業所とはまた違う顔を見る事ができた。GH での支援してもらっているからこそ楽しく通所して頂いているのだろうなと感じた。
- ・身近にいくつか GH があり、たくさんの方が生活されている。一般就労されている方もいて、その方たちが実際に生活している姿を見ることができた。社会の一員であり地域とのつながりを強く感じた。ゴミ出しなど課題も多いだろうが、周囲の人に支えられながら生活上の難しさを達成しようとしている利用者さんの姿を見ることができた。
- ・透明性に関しては心配していない。会議の準備等大変だったかと思うが、今回実施して地域の方に知って頂ける機会があったことは貴重。事業所に任せきりではなく、今後も地域との連携を重視してサービス提供事業や業務進行をしていきたいと改めて強く感じた。
- ・入るときは食事が課題だろうと思っていたがしっかり管理してもらっている。薬の管理なども間違いなく飲んでいるかなど、配慮してもらっている。防犯カメラが付いているホームは安心だと思ったが。老朽化は感じた。段差なども。緊急連絡の仕方や夜間の情報共有の手順も決まっているので安心できた。

副管理者より…老朽化についての指摘については一軒家タイプのバリアフリー化を進め  
る。今回あたたかいご意見ばかりを頂いた。人員不足を言い訳にせず今後  
も安心、安全な生活がきる場所を提供していければ。

管理者より…今回ありがたいご意見を頂き大変励みになる。老朽化に関しては管理者とし  
ても危惧している。一気に直せたらいいのだがトイレなど壊れたら都度直す  
など、後追いになってしまっている状況。利用者だけでなく職員の高齢化も  
話題。世話人、夜間支援の高齢化（2階に上がるのが大変、暗くて見えない  
等）。何かあればすぐに職員が確認できるようになっている。

### 3. 利用者様からの意見・要望

- ・世話さんがいてくれてありがたい。起きるのが遅くなると電話してくれるとありがたい。生活について色々アドバイスがしてもらいたい。避難訓練の時にゆらハイツに非常階段がないので安全に避難できるようにしてもらいたい。
- ・部屋に入るときに前もって言って欲しい。残業で遅くなってしまうと職員さんが心配してくれる。
- ・世話さんが良くしてくれる。仕事も頑張っている。

### 4. その他（質問・要望など）

- ・ホームページに情報が少ない。利用者さんが楽しく暮らしているのでせっかくなら紹介していったらどうか。同じ法人内でホームページが充実しているところもある。集会所の掃除当番、ゴミステーションの清掃などはやっていないようだが、参加しても良いという方には出てもらっても良いのでは。
- ・私が勤めていたころはG Hが立ち始めて次から次へ増えていた時期だった。ハード面よりソフト面の支援充実させてもらいたい。自分が現職の頃は利用者も若い方が多く外部との接触による問題や課題も多かったが、当時と比べるとかなりギャップがあり驚いた。今後も推進会議があれば勉強させて頂きたい。実際に生活している他の方の声も気になる。

副管理者より：ホームページに関しては技術、予算的に追いついていない部分があるが、  
考えていきたい。地域のクリーン作戦は参加しているホームもある（付き  
添う人員の確保も必要）。

管理者より：コロナと高齢化が重なり利用者の生活が狭まってしまっている。利用者  
の皆さんのが元気に生活できるように頑張りたい。